コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム 2019

鉄筋防錆の観点から コンクリート構造物の健康寿命を考える

本年度のフォーラムでは、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、鉄筋コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方に関する基本概念、そして最新の調査診断と適切な維持管理技術を紹介します。特に、鉄筋防錆に焦点を当てて、電気化学的防食工法と亜硝酸リチウムの定量的防錆工法を中心として事例を交えて解説いたします。

また、産学官の講師陣として、国土交通省からは「国土交通行政の最新動向と政策」について、学術分野からは「健康寿命を延ばすための最新の考え方」について、産業分野からは最新の調査・診断、補修技術について解説を頂きます。

我が国のコンクリート構造物は確実に劣化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。今年も、本フォーラムがコンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定ＣＰＤプログラムです。

北海道フォーラム

開催日時 2019 9/5 木
10:00～16:45（※開場9:30）

会場 札幌コンベンションセンター　大ホール
北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
http://www.sora-scc.jp

定員 1000名
※定員になり次第締め切らせていただきます。

■主催／ 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会　http://www.j-cma.jp/

参加無料
詳しくは下記QRコード
HPにてお確かめください

■後援／【官公庁】国土交通省、経済産業省 中国経済産業局、札幌市
【学会・協会】（公社）土木学会、（一社）日本建築学会、（公社）日本コンクリート工学会、（公社）日本材料学会、（一社）セメント協会、（公社）日本建築士会連合会、（公社）日本技術士会、（一社）日本コンクリート診断士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会、日本エルガード協会、（公社）腐食防食学会、ASR リチウム工法協会（公社）プレストレストコンクリート工学会　【（一社）建設コンサルタンツ協会】本部事務局、北海道支部
【報道関係】㈱中建日報社、㈱日刊建設産業新聞社、㈱九建日報社
（承諾予定）【官公庁】北海道建設部建設政策局　【（一社）測量設計業協会】北海道

Lecture Program

そごう　しげゆき
十河　茂幸先生

所　　属／近未来コンクリート研究会　代表
専門分野／コンクリートの製造システムに関する研究、コンクリート構造物の施工技術に関する研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究
賞　　罰／セメントコンクリート論文賞（2 回）、日本コンクリート工学協会功労賞
著　　書／コンクリートのひび割れがわかる本（セメントジャーナル社）、コンクリート診断士試験合格指南（日経コンストラクション）、コンクリート診断士試験重要キーワード 100（日経コンストラクション）、コンクリート名人養成講座（日経 BP 社）ほか多数
所属学会／【土木学会】コンクリート標準示方書改訂委員会 2007 年版幹事、吉田賞選考委員、土木学会技術者資格認定委員会主査、土木学会全国大会委員会、委員長などを歴任
【日本コンクリート工学会】コンクリート基本技術調査委員会委員長、JCI 規準委員会 委員長、コンクリート構造物の耐久性向上のためのブリーディング制御に関する研究委員会委員長、以上活動中東日本大震災特別委員会、材料施工小委員会委員長、コンクリートの収縮問題検討委員会 委員長ほか多くの委員会の委員長、副委員長、幹事、委員を歴任

えら　かずのり
江良　和徳氏

コンクリートメンテナンス協会　技術委員長
所　　属／極東興和㈱
営業本部補修部補修技術課　課長
業務内容／コンクリート構造物の維持管理（調査、診断、補修、補強）に関する業務、補修分野の新技術開発に関する業務
資　　格／博士（工学）、技術士（総合技術管理部門、建設部門）コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、一級土木施工監理技士、プレストレストコンクリート技士、コンクリート技士、ほか
所属学会／土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工学会
賞　　罰／平成 21年度 日本材料学会 論文賞
平成 22年度 日本材料学会 技術賞
そ の 他／平成 18 年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下でリチウムイオン内部圧入工をテーマとした研究を行い、平成 22 年 3 月に博士(工学)の学位を取得。

鹿島　篤志氏

所　　属／住友大阪セメント㈱建材事業部 営業統括G
業務内容／コンクリート構造物の電気防食工法における調査、診断、設計、補修業務（塩害が中心）乾式吹付け「リフレドライショット工法協会」事務局
資　　格／コンクリート診断士、JCPE コンクリート電気防食管理技術者

石田　知子氏

所　　属／㈱大林組　技術研究所

山口　健輔氏

所　　属／（一社）セメント協会

中丸　大輔氏

所　　属／日本ペイント㈱　顧客推進鉄構グループ
業務内容／コンクリート構造物のはく落防止塗装材の販売・提案
資　　格／コンクリート診断士

Time Schedule

9月5日㊍ 開場9:30

主催者挨拶・趣旨説明	徳納 剛	10:00〜10:10
第1部 国土交通省北海道開発局 道路保全対策官	西村 敦史氏	10:10〜11:00
「演題未定」		
休　憩		11:00〜11:10
第2部 十河 茂幸先生		11:10〜12:10
「長寿命化のための点検要領」		
昼 休 憩		12:10〜13:00
第3部 鹿島 篤志氏		13:00〜13:50
「電気化学的防食技術と健康寿命」		
休　憩		13:50〜14:00
第4部 江良 和徳氏		14:00〜15:00
「鉄筋腐食の観点からみた亜硝酸リチウムによる補修技術」		
休　憩		15:00〜15:05
第5部 石田　知子氏		15:05〜15:20
「PVB樹脂と珪砂を用いた高耐久防食鉄筋」		
第6部 山口 健輔氏		15:20〜16:00
「セメント系補修補強材料の基礎知識 〜ひび割れ注入工法と断面修復工法を中心に〜」		
第7部 中丸 大輔氏		16:00〜16:45
「コンクリート塗装材の役割 〜視認性塗料と剥落防止塗料〜」		
閉会の挨拶		

※講演者、講演題目は4/1現在のものであり、変更される場合があります。 ご了承ください。

参加申込　　参加費／無料　　http://www.j-cma.jp/

■申込先：(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当のフォーラム会場へお申込下さい。
※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。